

GAコントローラー 位置設定①

※パイプレスシャッターの場合は各種設定後必ずサンプリングをおこなってください

位置設定で行える設定と操作方法

位置設定モードでは次の項目の設定が行えます。

- 上限・下限停止位置の設定
- ECOレベルの設定
- 光電管センサーキャンセル位置設定

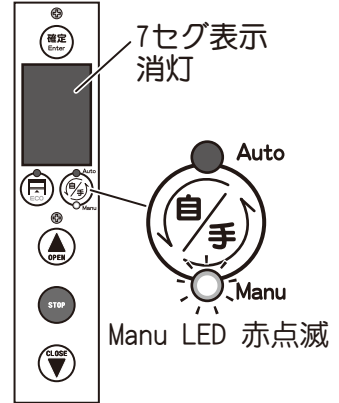
位置設定モードへの切り替え操作

運転モードから位置設定モードへの切り替えは、コントローラーの操作スイッチで行います。

手動運転モードでボタン操作し位置設定モードに切り替え



位置設定モード



Manu LEDの点滅で位置設定中を示します。

※設定モードで同じ操作をすることで運転モードに切り替わります。

写真・図は70mm角フレームのスイッチ操作を示します。50mm角フレームの場合は一部スイッチの配置が異なりますが、操作するスイッチは同じです。

位置設定モード中の開閉操作について

位置設定モード中は、OPEN/CLOSEボタンを押している間のみシートが低速で上昇または下降、手を離すとその場で停止、押し続けると速度が上がり動作します。



輸送中の振動などでシートに巻き込みが生じる場合があります。
位置設定を行う際は、「CLOSE」スイッチを操作して一度巻き取りボックス内のシートをすべて引き出した後「OPEN」スイッチを押してシートにシワや斜め巻きが出来ないように注意して巻き取ってください。

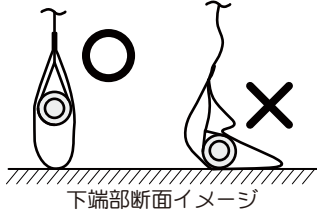
位置設定時のポイント

①上限停止位置

巻き取りボックス下
シート下がり寸法
G型:70mm

②下限停止位置

下端シートが床に隙間
無く接触し、シートに
弛みの無いこと。



③ECOレベル

用途や通過する物体の高
さに応じて設定

④光電管センサーキャンセル位置

シートを検知し反転上昇を
防ぐ設定

※キャンセル設定した位置以下では
光電管センサーが機能しません。



光電管センサーキャンセル位置設定を行う際は、キャンセル設定を行う光電管センサーから100mm程度上の位置でシートを止めて設定操作を行います。

*サンプリングとは

パイプレスシャッターの各設定変更後に通常運転時の状態をコントローラーに記憶させることをいい、一度シャッターを開閉させることで完了します。設定完了後は必ずサンプリングを行い、運転確認をしてください。
※ サンプリングを行わないと手動モードから自動モードに切り替わりません。

GAコントローラー 位置設定②

各種位置設定

位置設定で行う各種設定について

①上限停止位置の設定操作（全開位置の設定）



上限設定したい位置で

確定
Enter を押したまま

OPEN を押す

7セグ画面の表示



設定完了

②下限停止位置の設定操作（全閉位置の設定）



下限設定したい位置で

確定
Enter を押したまま

CLOSE を押す

7セグ画面の表示



設定完了

③ECOレベルの設定操作（ECOモードで停止する位置の設定）



ECOレベルに設定
したい位置で

確定
Enter を押したまま

ECO を押す

7セグ画面の表示



設定完了

○ 位置設定モード項目の先頭には「P」が表示されます。

※ECOモードを使用しない場合は、必ず上限の位置でECOレベル設定を行ってください。

写真は70mm角フレームのスイッチ操作を示します。50mm角フレームの場合は一部スイッチの配置が異なりますが、操作するスイッチは同じです。

GAコントローラー 位置設定③

各種位置設定

位置設定で行う各種設定について

④光電管センサーキャンセル位置の設定操作 (光電管検知ををキャンセルする位置の設定)

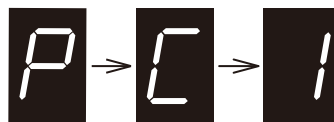
光電管センサー1キャンセル位置



設定したい位置で



7セグ画面の表示



設定完了

光電管センサー3キャンセル位置



設定したい位置で



7セグ画面の表示



設定完了

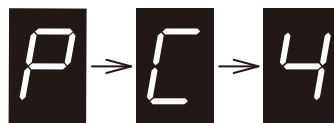
光電管センサー4キャンセル位置



設定したい位置で



7セグ画面の表示



設定完了

○ 機能設定「F07:光電管キャンセル設定」を「1:ON」に設定してください。(機能設定は35ページ参照)

○ センサー番号が不明な場合は、「入力チェック表示一覧」の機能を使用することで番号を確認できます。

写真は70mm角フレームのスイッチ操作を示します。50mm角フレームの場合は一部スイッチの配置が異なりますが、操作するスイッチは同じです。

サイドフレームへのシートセット

サイドフレームへのシートセット・巻き弛み修正について

シートをチューブガイドへセットする際の手順

シートをフレームへセットするには、電源・モータなどの電気配線が完了後に行えます。コントローラーにより位置設定モードへの切替え操作やボタン名が異なるため詳細は各コントローラーの説明を参照ください。

①位置設定モードに切り替える GAコントローラーを例に説明

STOP を押しながら **OPEN** + **CLOSE** + **ECO** + **自/手** を3秒以上押します。



位置設定モードに切り替わると、自動/手動スイッチの Manuランプが赤点滅します。位置設定モード中は開閉スイッチを押している間ゆっくり動作します。

②下降を押しチューブ上端が見える位置までシートを送り出す

巻き取りボックス内のシートを位置設定モードで下降させ、チューブガイドおよびチューブ復帰ガイドから外れた状態でチューブの上端が見える位置までシートを送り出します。



チューブガイドから外れた状態



チューブ上端が見える位置まで下降

チューブが外れた状態でシートを下降させ、チューブ上端が見える位置までシートを送り出します。

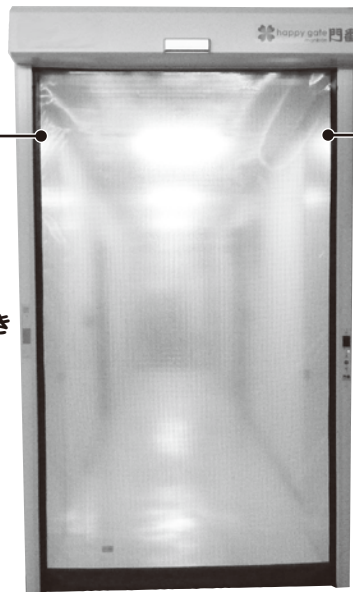
③チューブの上端をチューブ復帰ガイドからセットする

チューブ復帰ガイドからチューブの上端部分を差し込みながらシートを上昇し巻き上げます。チューブ上端は左右で段差がありますので、最初に左(写真2)、次に右(写真1)を差し込み巻き上げてください。巻き上げることでチューブ部がチューブガイドにセットされます。シート下端部両端の巻き込み防止用ボルト(写真3)によりそれ以上は巻き取らない構造です。※巻き込み防止用ボルトを外すと巻き込みますのでご注意ください。



左側チューブ上端

※ 巻き取る際はシートにシワや偏りができないよう注意し巻き取ってください

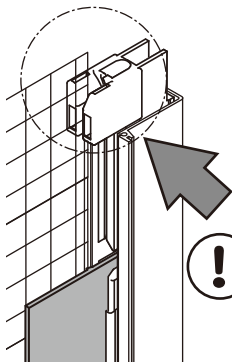


右側チューブ上端



3 上昇とともに復帰ガイドからセットされます

巻き込み防止用ボルト



！ シート復帰ガイドにチューブを差し込む際、シート上端部分もチューブガイドに差し込まれていることを、きちんと確認してから巻き上げてください。